



学校だより

平成31年1月8日
No.10 1月号
横浜市立篠原西小学校

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shinoharanishi/>

地域交流

校長 荒井 健

新しい年が始まりました。年末、年始には、「平成最後の～」という言葉が多くききました。平成生まれの子どもたちにとっても、区切りの年。今年も、子どもたちの活躍を期待しています。本年もどうぞよろしく願いいたします。

さて、皆様は、「篠原・岸根地区 地域交流教育推進会」（通称：すこやかサークル）をご存知でしょうか。

11月岸根高校の文化祭と合わせて開催される「すこやかまつり」や12月に篠原中学校で開催され、本校3年生有志児童が参加している「音楽交流会」は、この「すこやかサークル」が企画・運営しています。

規約に記された、すこやかサークルの目的は、次のとおりです。



地域の幼稚園、保育園、小学校、中学校、高校、養護学校の園児、児童、生徒が、学習・文化・スポーツ活動及び遊びを通して相互に交流することにより、心を通じ、思いやりの心情を育み、心身の健全な育成を図るとともに、地域社会への貢献を目指す。

園及び学校・地域は、様々な交流活動の中で情報交換に努め、各校種の特性を理解し、それぞれの教育活動に生かす。

また、すこやかまつりの公式ちらしには、次のように記されています。

「すこやかサークル」とは、篠原町自治会・岸根町町内会、篠原コーポラス自治会・篠原町グリーンコーポ自治会・しのはら幼稚園・マーマしのはら保育園・篠原西小学校・篠原中学校・岸根高校・鶴見養護学校分教室が、学校・地域の枠を超えて交流し、「心・体・地域の健康」をテーマに活動している「篠原・岸根地区地域交流教育推進会」の愛称です。すこやか祭りや音楽交流会など様々な交流活動を行っています。

活動の推進にあたっては、定例会議（年間4回）と、イベント開催に向けての実行委員会等があり、本校担当PTAの方々にも多大なるご協力をいただいております。

このすこやかサークルの活動を軸に、校種を超えた様々な交流ができていることが、この地域に育つ本校児童の大きな財産になっています。

冒頭に載せた色紙の写真は、岸根高校との「短歌交流」での一作品です。本校6年生児童が、まず色紙に短歌を書き、それを読んだ岸根高校の生徒さんが、返歌を書いてくれる、というものです。また、短歌に合わせた素敵な絵も添えてくれます。6年生全員に素敵な返歌を返してくれる岸根高校の生徒さんの優しさに触れ、子どもたちはとても幸せな気持ちになったことと思います。岸根高校の皆さん、素敵な贈り物をありがとうございました。

今年も、このような温かい交流の積み重ねを通して、子どもたちの心を育てていきたい、と思っています。本校の教育活動へのご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。